

# やさいレポート (令和6年8月号)



# にんじん



発行日：令和6年8月7日

## 1. 卸売価格の動向

○130 円/kg (8月3日)

➤ 平年比：96%

○8月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

## 2. 小売価格の動向

○520 円/kg (7月全国平均)

➤ 前月比：98%、平年比：133%

➤ 東京：224 円 (3本)

➤ 大阪：200 円 (3本)

○特売店舗数/調査店舗数

➤ 東京：8/20 (前月 8/20)

➤ 大阪：5/10 (前月 4/10)

(機構調べ)

## 3. 家計消費動向

○178g/人 (6月全国平均)

➤ 前月比：86%

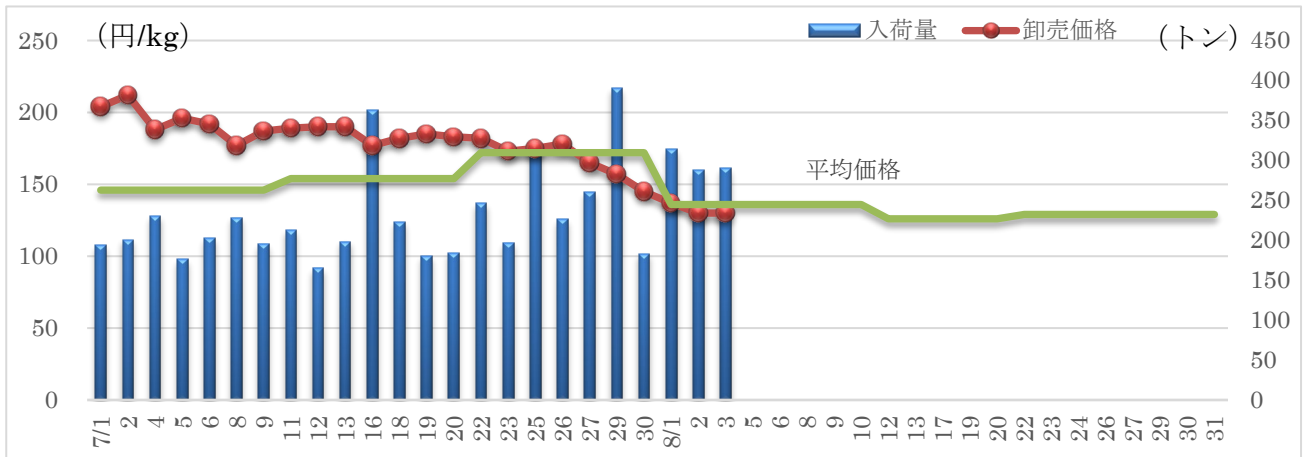
➤ 前年同月比：86%

○2,637g/人 (2023 年年間)

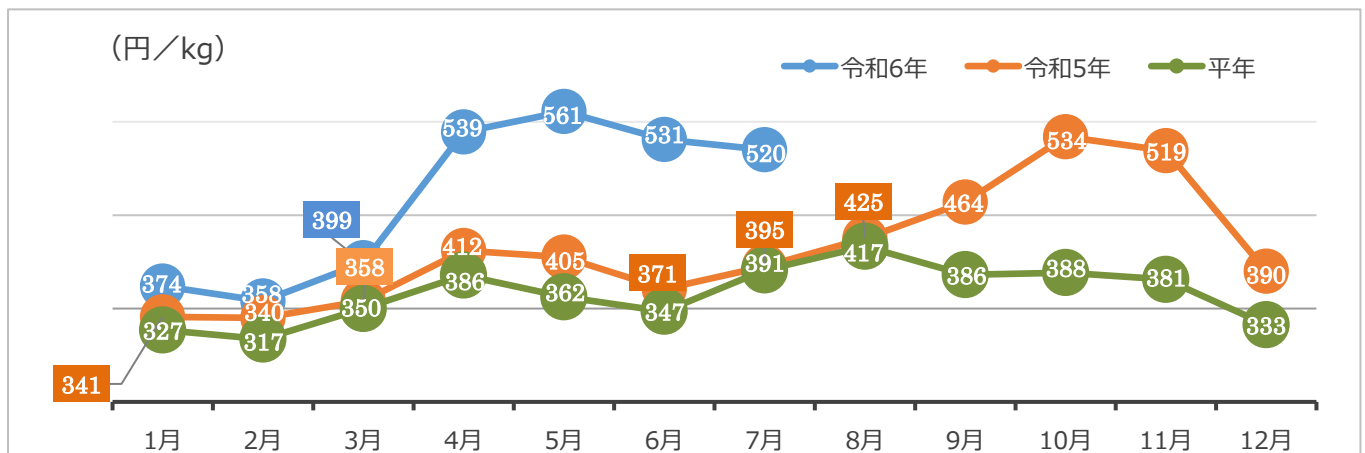
➤ 前年比：98%

(総務省統計局家計調査)

## 4. にんじんの入荷量と価格の推移 (東京都中央卸売市場)



## 5. にんじんの小売価格の推移



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道富良野 (7/8)	前年並み	やや良	平年並み	—
青森県三沢 (7/18)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
徳島県吉野川流域 (4/15)	減少	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。( )内は調査日。

(機構調べ)



北海道富良野市：圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報 (08/03~08/30)

		週別の天候		
08/03~08/09		北日本では、天気は数日の間期で変わります。東・西日本太平洋側では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。		
08/10~08/16		北日本では、天気は数日の間期で変わりますが、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。		
08/17~08/30		北日本では、天気は数日の間期で変わります。東・西日本太平洋側と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
東日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1か月予報)

## 8. 輸入動向 (生鮮にんじん)

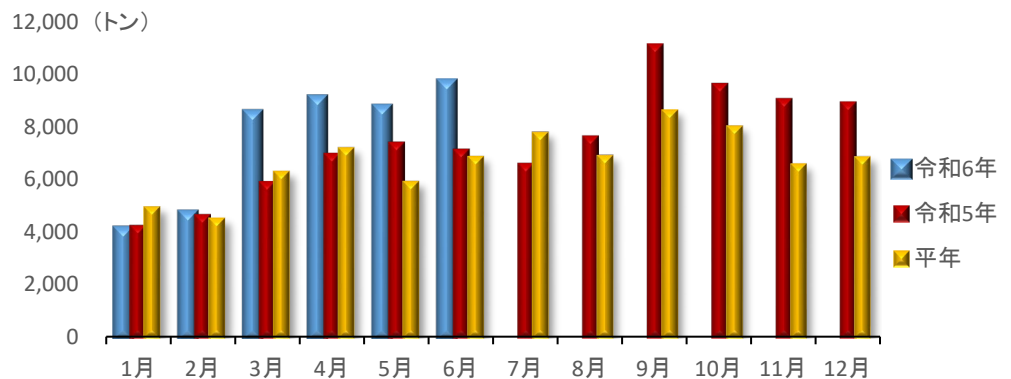
○9,681トン (6月輸入量)

➢ 前年同月比：136%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 9,547トン
- 2位 オーストラリア 130トン
- 3位 オランダ 2トン

(財務省貿易統計)



## 9. 一口メモ

7月は、千葉県産が終了し東北、北海道へ産地が移り変わりました。北日本の産地は順調でしたが、土物類が品薄で高値だったことから、にんじんも堅調に推移しました。

8月は、北海道産中心の出回りとなります。前年の猛暑を考慮して作付面積を減らす傾向にあり、一部産地では干ばつで肥大が進まず、細物が多く見られます。平年より少ない入荷が見込まれますが、価格は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。  
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793